

2017 年度 関東実業団ヨット選手権大会

レース公示 (実施要項)

[共同主催] 全日本実業団ヨット連盟 関東実業団ヨット連盟

但し、国際 470 級については、2017 年関東 470 選手権予選レース兼第 10 回関東 470 マスターズ選手権兼 2017 年度関東実業団ヨット選手権大会として開催され、関東 470 協会との共催となる。

[大会会場] 国際スナイプ級: 神奈川県江ノ島沖 B2 海面

(陸上本部: F会議室)

国際 470 級: 神奈川県江ノ島沖 A 海面

(陸上本部: 未定)

[種 目] (1) 国際スナイプ級 : 1社1チーム(2隻)以上
(2) 国際470級 : 1社1チーム(1隻)以上

[大会役員] 大会会長 山本 卓
レース委員長 外尾 竜一
プロテスト委員長 平松 靖皓
プロテスト委員 高谷 至、石田 雅信
テクニカル委員長 山本 卓

[日 程]

	国際スナイプ級	国際 470 級
6 月 10 日(土)	8:30~8:50 登録受付(場所:2 階会議室)	7:30~8:40 登録受付・計測(場所:2 階会議室)
	9:00 開会式(場所:2 階会議室)	9:00 開会式(場所:2 階会議室)
	10:20 第1レース予告信号 第1レースに引続き第2、第3、第4レースをスタートする。	10:25 最初のレースのスタート予告信号
	16:00 レセプションパーティー(場所:2 階会議室)	16:00 レセプションパーティー(場所:2 階会議室)
6 月 11 日(日)	10:10 第 5 レース予告信号 第 5 レースに引続き第 6、第 7 をスタートする。 なお、11 日については、シーホース級との合同開催となり、シーホース級はスナイプ級の 10 分後にスタートする。	TBA 最初のレースのスタート予告信号
	16:00 表彰式・閉会式(場所:2 階会議室)	16:00 表彰式・閉会式(場所:2 階会議室)

[適用規則] 現行のセーリング競技規則 RRS 及び日本セーリング連盟規定、SCIRA 規則、470 規則、実施要項並びに帆走指示書が適用される。

[参加資格] <スナイプ級> 関東実業団ヨット連盟に加盟し、下記要件を満たすチーム

- (1) 参加チームは、関東実業団ヨット連盟管轄の各都県に事業所が存在すること
- (2) 上記(1)の要件を満たせば、単一企業から複数チームの参加を許可する。

- (3) 各参加チームのメンバー人数制限は撤廃するが、参加チームはエントリー時に各チームの構成メンバー名を登録すること。
 - ・ 開会式まではメンバー変更を書面で提出することにより認める
 - ・ 同一企業で複数チームが参加する場合、メンバーの重複エントリーは認めない
- (4) 登録メンバーの資格は、当該企業(事業所)に勤務する正社員、契約社員、派遣社員、或いは当該企業の子会社社員など明らかな雇用契約関係を有する人間をいう。
- (5) 複数企業のメンバーから構成されるクラブチームの参加を認める。このクラブチームの登録メンバー資格は、企業に勤務する社会人であることとする。尚、クラブチームに関しては順位の表彰の対象とし、全日本実業団選手権大会への推薦も行う。また、クラブチームが1位となった場合は、賞状及び優勝盾を与えるが、関東実業団杯は、単一企業のメンバーで構成されたチームの中でもっとも成績の良かったチームに与える。
- (6) チーム名は、原則として所属の企業名、団体名、職業名等が分る名称とする。
- (7) 登録するメンバーは日本セーリング連盟の本年度メンバー登録済みであること。
…会員証(会員証が未着の場合は領収書等それを証明できるものでも可)は受付時に提示
- (8) 艇体並びにスキッパー及びクルーは本年度 SCIRA 登録をしていること。
…その証明書類等を受付時に提示
- (9) 1艇で参加のチームは、得点計算上別の仮想艇を DNC として加算する。

<470級> 関東実業団ヨット連盟に加盟し、下記要件を満たすチーム

- (1) 主たる生計の手段を勤労により得ている者により構成されるチームとし、チームメンバーは所属する事業所の同一性を問わない。但し、少なくとも1名のメンバーの勤務場所が関東実業団ヨット連盟管轄の各都県に存在すること
- (2) チーム名は、原則として所属の企業名、団体名、職業名等が分る名称とする。
- (3) 各参加チームのメンバー人数は2名とする。参加チームはエントリー時に各チームの構成メンバー名を登録すること。
 - ・ 開会式まではメンバー変更を書面で提出することにより認める
 - ・ 同一企業、団体、職業等で複数チームが参加する場合、メンバーの重複エントリーは認めない
- (4) 登録するメンバーは日本セーリング連盟の本年度メンバー登録済みであること。
…会員証(会員証が未着の場合は領収書等それを証明できるものでも可)は受付時に提示
- (5) 登録するメンバーは、470 協会の本年度会員登録済みのもの。
- (6) WEB申込みの関東実業団選手権の欄にチェックマークを入れることにより、登録の意思表示とみなす。

[参加申込]

<スナイプ級> 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、下記宛先に e-Mail により 5 月 26 日までに提出すること。

<申込宛先> Taq.Yamamoto@nifty.com 関東実業団ヨット連盟会長 山本卓

写) dragon1h@ybb.ne.jp 関東実業団ヨット連盟 事務局 外尾竜一

※本大会に関する質問も上記 e-Mail で受け付ける。

尚、参加申込は e-mail 送信後、連盟事務局から送られる参加確認 Mail を以って有効となります。

参加申込を行ったものの、5 月 29 日までに確認 mail が届かないチームは下記まで電話連絡のこと。

090-6515-9342 (関東実業団ヨット連盟会長 山本卓)

また参加チームは、以下金額をチーム名にて振込みを完了すること(入金期限:5 月 29 日まで)

- ・ 実業団ヨット連盟登録料:10,000 円

注1:同一チームから 470 級とスナイプ級にエントリーする場合は1チーム分のみで可

注2:単一企業から複数チームがエントリーする場合は、チーム毎に登録料が必要となる。

- ・ エントリーフィー:(スナイブ級)22,000 円/チーム
 - ・ レセプション代(ピンゴ費用込み):一人1,000 円(レセプションについては、参加は任意。選手以外の参加も大歓迎。レセプション参加者については、氏名を申込用紙に記載のこと。470 級選手については、参加費にレセプション代が含まれているので支払い不要)
- <振込先>三菱東京UFJ銀行 新丸の内支店 (普通) 4722178
 関東実業団ヨット連盟 外尾 竜一(ほかお りゅういち)

<470 級> 関東 470 協会のホームページにアクセスし申し込み欄に必要事項を記入し、エントリー登録する。

関東 470 協会 WEB URL: <http://www.enoshima470.org/>

2017 年 5 月 26 日(2400 Japan Time, GMT+9)までにエントリーを完了した艇は、Early Entry Fee(早期参加費)とする。

エントリーは上記の期限を過ぎても大会の 5 日前まで受付可能で、その後のエントリーは大会実行委員会の裁量で受付される。

Early Entry Fee 12,000 円

Entry Fee 15,000 円

[計 測]

全ての艇は、テクニカル委員会の判断によりいつでも計測の対象となる。

[帆走指示書] 帆走指示書は別途参加チームに e-Mail にて送付、あるいは、関東実業団 HP/関東 470 協会 HP に掲示する。

[賞] スナイブ級の 1 位～6 位、470 級の 1 位～3 位を表彰する。

また、スナイブ級に関しては、大会を通じてもっとも優秀な成績を収めた艇のスキッパーに理事長賞としてベストスキッパー賞を与える。

[全日本実業団大会等への推薦]

スナイブ級の上位 9 チーム、470 級の上位 8 チームを高松宮妃記念杯第 63 回全日本実業団ヨット選手権大会(平成 29 年 9 月 8-10 日 若狭和田マリーナ)への関東水域代表チームとして推薦する。

同一企業から複数チームの参加があった場合、2 つ以上のチームが対象になった場合も該当する全てのチームを推薦対象とする。

尚、本年度全日本実業団選手権大会は、平成 30 年度福井しあわせ国体のリハーサル大会の一環として実施される。

また、全日本実業団選手権大会スナイブ級の優勝チームについては、そのスキッパー2名に対し平成 29 年度全日本スナイブ選手権大会(平成 29 年 11 月 15～19 日神奈川県葉山新港)への出場権が日本スナイブ協会より与えられる。

また、全日本実業団選手権大会470級の優勝チームについては、そのスキッパー1名に対し平成 29 年度全日本 470 選手権大会(平成 29 年 8 月 18～23 日神奈川県江ノ島)への出場権が日本 470 協会より与えられる。

[レース公示間の齟齬]

470 級については、本公示と 2017 年関東 470 選手権予選レース兼第 10 回関東 470 マスターズ選手権兼 2017 年度関東実業団ヨット選手権大会の公示に齟齬ある場合、後者の公示を優先する

以 上